

バスケットボール協会

沿 革

幕別町のバスケットボール協会は、昭和48年7月の道民スポーツ大会に“出場しよう”と、集まったバスケットボールの同好者7名が、その前身を築いたものであります。

以後、昭和50年までの3年間は、道民スポーツ大会参加を目的にそのつど集まり、練習をする、という程度のものでありましたが、昭和52年にはその輪も少しずつ広がりはじめ、同好者も増し、組織化されて現在に至ります。

しかし、組織化されたといっても、まだその年数も浅く、主な活動としては、
昭和52年 それまでは短期間のみ練習しかしていなかったものを、週に一度、曜日を決めて練習を定例化し、他町村や学生チームとの練習試合を行なう。第9回道民スポーツ大会に出場する。

昭和53年 第10回道民スポーツ大会に出場。第33回国体十勝地区予選大会に出場。幕別町内の職場対抗試合を行なう。

等と、まだまだ幅の狭いもので、今後の発展に、全力を注いでいきたいと考えているところであります。

〈歴代役員〉

昭和52年・53年度

会長 高橋 政雄
副会長 高橋 平明
理事長 小田島 文之



高橋 政雄 会長

昭和52年	道民スポーツ大会	1回戦 池田 対 幕別
昭和53年	道民スポーツ大会	1回戦 芽室 対 幕別 「53：24」
	第33回国体十勝地区予選	1回戦 芽室 対 幕別 「83：35」
	幕別町内職場対抗試合	社会人8チーム、中学生男子4チーム、中学生女子4チームの参加により、11月、幕別中学校において施行される。優勝は農村青年チームでした。

現 況

昭和52年から毎週の練習が定例化されたわけですが、本年度は、毎週月曜日、7時から9時まで約2時間、幕別小学校体育館において行なっております。

本年度の第11回道民スポーツ大会ですが、第1試合は、「45：38」と陸別を破り勝ち進みましたが、第2試合では、音更町に、「21：24」と3点差で敗れてしまい、大変残念な思いを致しました。また、第2回の幕別町内職場対抗試合は、11月25日、幕別中学校において施行されます。



練習風景



職場対抗試合

〈昭和54年度役員〉



高橋 会長



役員写真

会 長	高 橋 平 明	
副 会 長	高 橋 政 雄 ・ 吉 田 毅	
事 務 局	山 崎 賢 一	
監 事	島 木 正 人 ・ 松 田 一 隆	

展 望

一見、バスケットボールは、リングにボールを入れ、点数を競うという、簡単なスポーツに見えますが、その技術と、全力で広いコート内をボールを追い走る、という体力的な点で、誰もが手軽に親

しめるスポーツとして定着していないように思われます。

現に、現在の会員のほとんどが、学生時代にクラブ活動を通して、経験してきた者ばかりであります。ですから、当面の目標は、チーム強化の為に、経験豊富な人材を多く集め、毎週の練習を充実したものにし、その技術を伸ばす、という点にあります。その他にもっと多くの人達に、バスケットボールの楽しさを知ってもらいたい、という事も大切な事だと考えております。その面で、町内の職場対抗試合等、広くバスケットボールに親しんでいただけるような場をもつことに力を入れ、このスポーツが町内に浸透していくよう、努力していきたいと思っております。





明野スキー場夜間スキー教室風影



朝野球風影